

作物の種類		にほんなし		53(07011)		1次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	新梢の毛茸の多少	10枝	観察	無	僅少		少		中		密			順調に伸長している伸長中の発育枝を観察する 僅少：多摩，少：新水・幸水，中：新興・新星，密：二十世紀・菊水
2	葉縁の鋸歯	15葉	観察		全緑		鈍鋸歯		鋭鋸歯		針状鋸歯			20葉程度展葉している発育枝の基部より8～10節の葉を各枝より1枚，合計15枚観察する。
3	葉の大きさ	15葉	測定		極小		小		中		大		極大	調査葉は1次必須の2と同じ。葉身長と最大葉幅を測定し（葉身長×最大葉幅）を求める。 極小：29平方cm以下，小：30～59平方cm，中：60～89平方cm大：90～119平方cm，極大：120平方cm以上
4	葉の長さ	15葉	測定		1.1以下	1.2～1.3	1.4～1.5	1.6～1.7	1.8～1.9	2.0～2.1	2.2～2.3	2.4～2.5	2.6～2.7	調査葉は1次必須の2と同じ。葉身長／最大葉幅を算出
5	幼葉の色	15葉	観察		緑		緑褐		褐		赤褐			展葉後間もない幼葉の色（樹全体の感じも参考にする） 緑：新世紀，緑褐：八幸・多摩，褐：長十郎・幸水，赤褐：新水
6	花の大きさ	5花	測定	cm（小数第2位を四捨五入）									開花直後の花の直径	
7	花卉の形	10花	観察		円形		卵形		長円形				心臓形	開花直後の花を観察 円：長十郎・二十世紀，卵形：翠星・新興，長円形：多摩・幸水
8	果形指数	10果	測定	*（小数第2位を四捨五入）									成熟果の縦径と最大横径を測定し，縦径／横径比を算出	
9	果実最大横径の位置	10果	観察		果梗端に近い	中央に近い	萼端に近い							成熟果の最大横径の位置
10	果面のコルク	10果	観察		ほとんど無		約半分を覆う		全面を覆う					成熟果を観察

作物の種類		にほんなし		53(07011)		1次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	新梢の毛茸の色	10枝	観察	無	白	黄色が混じる									順調に伸長している伸長中の発育枝の先端部を観察する 2：新星・新興
2	成葉裏面の毛茸	15葉	観察	無	多少あり		密生している								成葉の裏面の毛茸の粗密を観察する
3	葉縁の状態	15葉	観察				少		中		多				葉縁の波うちの状態を観察する
4	展葉直後の毛茸の多少	15葉	観察	無	僅少								有		展葉直後の幼葉の裏面の毛茸の多少を開花期に引き続き調査する 僅少：新水・幸水，有：新世紀・二十世紀
5	枝条の刺の有無	10枝	観察	無									有		成木における1年枝上の刺の有無を落葉期に観察する
6	蕾の色	10花	観察		橙赤		白		淡桃		桃				ふくらみ始めた状態のつぼみの色相を観察する 橙赤：ホクシマメナシ，白：新高・新興，淡桃：幸水・二十世紀，桃：早玉・八君

作物の種類		にほんなし		53(07011)		2次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	樹勢	2樹	観察				弱		中		強			新梢の伸長の強弱などにより判定する 弱：八雲，中：幸水・長十郎，強：新水・二十世紀
2	枝の発生密度	2樹	観察				粗		中		密			新梢発生数の多少で判定する 粗：新水・新高，中：幸水，密：豊水・長十郎
3	腋花芽の着生	10枝	観察				少		中		多			前年度6月下旬から7月上旬に発育を停止した中庸の新梢の腋花芽の着生程度を調査し判定する。 少：新水，中：新世紀，多：長十郎
4	短果枝の着生	10枝	観察				少		中		多			短果枝の着生維持の状況を調査し判定する 少：新水・幸水，中：長十郎，多：二十世紀・晩三吉
5	発芽期	2樹	観察				早		中		晩			全芽の20～30%の芽が発芽した時を参考に判定する
6	落葉期	2樹	観察				早		中		晩			樹全体の20～30%の葉が黄変落葉した時を参考に判定する
7	花粉の有無	2樹	観察	無									有	花粉の有無を調査し判定する 無：石井早生，有：長十郎・幸水
8	満開期	2樹	観察				早		中		晩			約80%の花が開花した日を調査し判定する
9	収穫期	2樹	観察		極早生		早生		中生		晩生			品種本来の味のでた果実が最も多く収穫された日を参考に判定する
10	黒斑病抵抗性	2樹	観察				弱		中		強			無袋幼果の罹病程度を調査し判定する。 弱：二十世紀，中：新水，強：幸水・長十郎

作物の種類		にほんなし		53(07011)	2次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	花弁の枚数	20花	測定						中	やや多	多			開花直後の花20花を用い、1花当たりの花弁数を調査し判定する 中：長十郎， やや多：新水， 多：幸水
2	葯の色	20花	観察		白		淡紅		紅		濃紅		濃橙	開花直後の未開葯の色を調査し判定する 淡紅：幸水， 紅：新水， 濃紅：二十世紀

作物の種類		にほんなし		53(07011)		3次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	果実の大きさ	10果	測定		極小		小		中		大			平均的な大きさの成熟果10果の平均重を参考に判定する 極小：24g以下，小：25～199g，中：200～399g，大：400g以上
2	果実の形	10果	観察			扁円形	円形	円楕円形	紡錘形	円卵形	倒卵形			EDC(Description for Pear)の基準と出願品種特性表に従い，成熟果10果を用いて判定する 2：君塚早生，3：八幸，4：八雲，5：晩三吉，6：新星
3	へたの有無	30果	観察	無	混在								有	成熟果のがく片の有無を調査し判定する
4	果肉色	10果	観察				雪白色		白色		黄白色			果肉横断面の色相を比較判定する
5	果肉の硬さ	10果	測定				軟		中		硬			果実の赤道部横断面2か所についてマグネステラー硬度計（10ポンド用，5/16インチ）で測定した値を参考にする 軟：4.9ポンド以下，中：5.0～6.9ポンド，硬：7.0ポンド以上
6	甘味	10果	測定				少		中		多			果実赤道部2か所から果肉をクサビ状にとり，果汁を採取し屈折糖度計により測定した値を参考にする 少：10.4%以下，中：10.5～12.4%，多：12.5%以上
7	酸味	10果	測定				少		中		多			糖度測定に用いた果汁のpHを，pHメーターにより測定し，この値を参考に判定する。 少：4.7以上，中：4.4～4.6，多：4.3以下
8	渋味	10果	官能検査	無									有	食味により果肉の渋味の有無を判定する
9	香気	10果	官能検査	無	極少	微							有	食味により果肉の香気の有無を判定する 無：新水，微：幸水，長十郎，有：鴨梨
10	果実品質	10果	官能検査		極不良		不良		普通		良好		優秀	試食して風味・肉質などを総合的に評価する

作物の種類		にほんなし		53(07011)	3次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	芯腐れ	10果	観察	無			少		中		多			完熟果の果芯部の褐変の程度で判定する 無：二十世紀，少：菊水，多：石井早生
2	ミツ症状	10果	観察	無			少		中		多			完熟果の果肉に分布する不整形水浸状斑点の分布程度で判定する 無：幸水，少：二十世紀，多：豊水